



# ほんものを たべよう

提出日	2/10	2/11	2/12	2/13
配達日	2/17	2/18	2/19	2/20
翌々週分配達日	2/24	2/25	2/26	2/27

## オルターの提案

本当に安全な食べものを手渡すために

- 「だれが・どこで・どのようにつくったか」の情報を日本一公開します。
- 「国産」「無農薬」にこだわり、日本の伝統食を守ります。
- 原料段階・飼育段階からポストハーベスト農薬、遺伝子組み換え、放射能汚染、トランス脂肪酸、食品添加物などを徹底的に追放します。
- プラスチック容器・レトルト食品を追放します。

Alter Weekly Order Catalogue

2026.2月3号

## 生活用品

# カミツレ(カモミール)だけで つくった薬用入浴剤

アロマの香りが立ち上る幸せな入浴時間

## 株式会社 SouGo

文責 宮尾 岳司(オルター企画部)

年齢を重ねるにつれて、肌や体の変化を、以前よりも敏感に感じるようになった方は多いのではないのでしょうか。

今回ご紹介するのは、薬用入浴剤「華密恋(かみつれん)」です。

「アトピーのかゆみが治まり驚いた」「手足のカサカサが落ち着いた」「背中が肌荒れの調子が良くなった」「乾燥肌が気にならなくなった」「体が軽くなった」「肌あたりがやさしく、敏感肌でも使いやすい」「リラックスできて、ぐっすり眠れるようになった」など、多くの利用者の声が寄せられています。

### カミツレだけでつくる、シンプルなお風呂

華密恋は、カミツレ(ジャーマン・カモミール)だけで作ったとてもシンプルな入浴剤です。植物が持つ力を丁寧に引き出してつくられています。製造を手がけているのは、長野県北安曇郡池田町に自社農園と工場を構える株式会社SouGo(ソウゴ)の北條 裕子さんです。原料の栽培から抽出、製品化までを一貫して行い、丁寧なものづくりを43年続けています。

### 原料は国産・有機栽培のカミツレのみ

華密恋の要となる原料は、国産で有機栽培されたカ



ミツレです。自社農園に加え、長年信頼関係を築いてきた契約農家から仕入れたものだけを使用しています。栽培に使う肥料は、発酵鶏糞などの有機肥料が中心で、エキスを抽出した後に残るカミツレの残渣も、再び畑に還しています。有機肥料であっても多く使用すると、カミツレ本来の作用が弱まることがあると考えられています。そのため、今後は肥料を極力使わない栽培への移行も進められています。

### 品質管理のためのルール作り

栽培方法については、すべての農家と取り決めを行い、有機栽培であること、そして収穫後の乾燥は機械を使わずビニールハウス内での天日乾燥を約束しています。本来は風通しのよい日陰でじっくり乾かすのが理想ですが、日本の気候や収穫時期(梅雨時)を考慮し、成分分析で十分な有効成分が残ることを確認したうえで、この方法が選ばれています。

### 江戸時代から親しまれていたカミツレ

カミツレには、リラックス作用が強いローマン種と、肌を整える力に優れたジャーマン種があります。華密恋で使われているのは、日本で「カミツレ」と呼ばれるジャーマン種です。実はこのカミツレ、江戸時代にはすでに薬として扱われていた記録があり、古くから人の不調に寄り添ってきた植物でもあります。

### 特許製法の非加熱・全草抽出

製造工程にも、華密恋ならではのこだわりがあります。エキスの抽出には、サトウキビ由来の発酵エタノールを使い、低温・非加熱で約30日間かけてじっくり行います。抽出にはステンレス製のタンクを使用していま



代表の北條 裕子さんと  
創業者の北條 晴久さん

す。時間をかけることで、成分がゆっくりと溶け出し、エキス自体も安定していきます。この過程は「熟成」とも呼ばれ、急がず、無理をしない姿勢がそのまま製品に反映されています。

一般的なカモミール製品の多くは、花の部分だけを使います。花には確かに有効成分が多く含まれていますが、華密恋では花・茎・葉をすべて使う「全草抽出」を行っています。茎や葉にも、花と同様、あるいはそれ以上に大切な成分が含まれているからです。ただし、全草の抽出は手間がかかり、効率もよくありません。そのため、多くのメーカーが避けてきました。華密恋では全草からの抽出法で特許を取得し、入浴テストにおいても、花だけのエキスに比べてより体感が得られたという結果が出ています。

### お肌を守り、うるおいを与えます

成分としては、肌を落ち着かせる働きが期待されるα-ビサボロール、穏やかな抗酸化作用をもつフラボノイド類、肌のうるおいを保ち、乾燥を防ぐ働きを助ける成分、そして香りによるリラックスをもたらす微量の精油成分などが含まれています。さらに全草を使うことで、タンニンやクロロフィルといった成分も加わり、肌を守り、しっかりと整える力がより幅広くなります。

こうして生まれた華密恋は、赤ちゃんの産湯にも使えるほど低刺激です。お湯に入れると、湯気とともにほのかな香りが広がり、自然と深呼吸したくなるような時間が生まれます。1回分(50mL)には、およそ120本分のカミツレが使われています。

### 創業者と山田先生との出会い

SouGo(当時は相互印刷工芸株式会社)の創業者・北條 晴久さんは、約60年前に喉頭がんを患い、治療の過程で漢方治療に取り組む中、薬学博士・山田 俊雄先生と出会いました。山田先生はカミツレの研究者で、その有用性を北條さんに伝えました。病を乗り越えた北條さんは、東京で営んでいた印刷工場の一角で研究を手伝うようになり、やがて自らカミツレエキスの製造に取り組むようになりました。

試行錯誤を重ねながらカミツレの栽培とエキスの製造方法を確立し、生まれ故郷である長野県池田町に畑と工場を構えました。その歩みが、現在の華密恋へとつながっています。現在は創業者の遺志を継ぎ、娘の北條 裕子さんが社長を務めておられます。オルターへの紹介は風水プロジェクトの三木さんからです。

華密恋は、毎日の入浴という習慣の中で、安らぎと癒しを届けてくれる品物です。

## SouGoの 華密恋 薬用入浴剤 [医薬部外品]

### ●製品情報

成分:カミツレエキス(有効成分) **ND**

- ※エキス抽出時に使ったエタノールがキャリアーオーバーで含まれます
- ※カモミールには通経作用があり妊婦は控えた方がよいとされます。低濃度の入浴剤なので問題ありませんが、念のため6ヶ月以降安定期に入ってからご利用ください
- ※キク科のアレルギーがある方はご注意ください

＜このような症状にお悩みの方へ＞

冷え症、あせも、荒れ性、にきび、湿疹、肩こり、神経痛、腰痛、リウマチ、疲労回復、産前産後の冷え症、痔、打ち身、しもやけ、ひび、あかぎれ

### ●栽培情報

カミツレの生産者:

カミツレ研究所自社農園(長野県)、大垣市薬草組合(岐阜県)、池田グループ(長野県)、JA佐久浅間カモミール研

究会(長野)、野田村カモミール生産組合(岩手)、ウジエクリンサービス(宮城)、加美グループ(宮城)、恵那グループ(岐阜)、岡山グループ(岡山)、島根グループ(島根)、小出三区集落農業振興センターカモミール部会(長野)  
農薬:使用なし  
施肥:有機肥料(鶏糞など)、カミツレ残渣

### ●製造工程

- 1 生カミツレ花葉茎全草を乾燥(天日)
- 2 乾燥品を裁断
- 3 アルコール水に混合、浸漬
- 4 静置(常温)
- 5 遠心分離器にてエキス抽出
- 6 抽出エキスに乾燥品を混合、浸漬
- 7 静置(常温)
- 8 遠心分離器にてエキス抽出
- 9 ろ過
- 10 容器充填、打栓、梱包